1 全体上位

順位	商品分類	件
1位	商品一般(SNS等による架空請求等)	10
2位	化粧品(インターネット通信の定期購入トラブル等)	6
2位	役務その他(PCウイルス対策詐欺等)	6
3位	工事・建築・加工(外壁板金取付工事トラブル等)	5
5位	健康食品(インターネット通信の定期購入トラブル等)	4

2 世代別分類上位

世代	1位	件	2位	件	3位	件
80代～	役務その他	3	工事・建築・加工	1	電報・固定電話	1
70代	商品一般	2	健康食品	1	食器・台所用品	1
60代	化粧品	2	商品一般	1	健康食品	1
50代	インターネット通信サービス(2件)商品一般(1件)掃除用具(1件)家具・寝具(1件) 化粧品(1件)教室・講座(1件)ソフトウェアライセンス(1件)役務その他(1件)					
40代	工事・建築・加工(3件)化粧品(2件)紳士・婦人服(1件)レンタルリース・賃借(1件) デリバティブ取引(1件)融資サービス(1件)					
30代	商品一般(2件)家具・寝具(1件)アクセサリ(1件)自動車(1件)					
20代	商品一般(1件)他の金融関連サービス(1件)					
10代～	他の教養・娯楽品(2件)					

今月のポイント

「1.全体上位」の商品分類は、何れもインターネットからの注文等による被害が多い。年齢別相談件数も、60歳代が一番多く、次に70歳代が多かった。今後、ますますインターネットの利用による相談が増えると思われる。インターネットによる注文時には最終確認をしっかりとる事をこれまで以上に伝えていくことが必要だ。